

—第4期奈良県食育推進計画—

基本理念

「食」を通して健全な心身を培い、豊かな人間性を育む

めざす姿

- 県民が健康的な食習慣を習得し、実践できる
- 子どもが「食」と「健康」に関心をもち、健康的な食生活を実践できる
- 県民が県産農畜水産物に関心をもち、消費拡大が進む
- 県民が「食」や「食の安全」に関する知識と理解を深め、自らの食生活を適切に判断、選択できる

基本方針

施策の体系

取組の方向性（抜粋）

I 健康寿命の延伸にむけた食育

1. 生活習慣病の発症と重症化予防

- ・健康的な食生活の普及推進
- ・職場における食育の推進

2. 高齢者の健康づくり

- ・フレイル、低栄養予防の推進

3. 自然に健康になれる食環境づくり

- ・食品関連事業者における食育

II 次世代の健全な食習慣形成のための食育

4. 健やかな発育、基本的な生活習慣の形成

- ・保育所、幼稚園等における食育
- ・小・中学校等における食育

5. 健康的な食生活の定着と実践

- ・若い世代に対する食育の推進

III 奈良の食の魅力向上のための食育

6. 奈良の食の理解と実践

- ・地産地消の推進
- ・食文化（郷土食）の継承

IV 食を支える環境づくり

7. 食育推進のための体制整備

- ・食の担い手の育成と活動支援
- ・市町村における食育の推進

8. 社会情勢の変化に対応した食育

- ・食品ロスの削減にむけた食育
- ・食の安全安心の取組推進
- ・災害時の備えの推進

3. 自然に健康になれる食環境づくり

取組紹介

食品関連事業者における食育の推進

「主食・主菜・副菜を組み合わせた弁当」や「美味しく減塩された惣菜」等、健康的な食事を提供販売する取組（やさしおベジ増しプロジェクト）や、食品の選択の場面において適切な栄養・食生活に関する情報発信を行う等、スーパーマーケット等の食品関連事業者と連携協働した取組を推進し、食や健康に関心の薄い方も含め、誰もが自然に健康になれる食環境づくりを進めます。



ヘルスチーム菜良協議会※考案「野菜のとれるお弁当」販売

※ヘルスチーム菜良協議会とは、県内の管理栄養士を養成する4つの大学の学生による食育ボランティアサークル

販売期間：令和6年10月16日（水）～10月29日（火）

「野菜120g以上を使用」し、「主食・主菜・副菜がそろった」お弁当を「連携と協力に関する包括連携協定」に基づき、イオン株式会社で販売しました。



【畿央大学】
10種の彩り野菜とつくね弁当



【近畿大学】
野菜たっぷり 2色ご飯弁当



【帝塚山大学】
栗ご飯と彩り野菜弁当



【奈良女子大学】
たっぷり野菜と甘酢あんかけ鶏弁当



○10月16日（発売日）にはお披露目イベント実施
テレビ、新聞社で取り上げられた

○10月19日には、試食販売会を実施